

2009年度第1四半期連結決算概要

平成21年7月31日

東ソー株式会社

1. 業績

(単位：億円)

	2008年度第1四半期	2009年度第1四半期	増 減	2008年度	2009年度
売 上 高	1,933	1,340	△ 593	7,335	6,500
営 業 利 益	35	△ 49	△ 84	△ 203	250
経 常 利 益	50	△ 48	△ 99	△ 211	200
当 期 純 利 益	30	△ 34	△ 64	△ 253	90
1株当たり当期純利益	5円03銭	△ 5円70銭	△ 10円73銭	△ 42円20銭	15円04銭

2. 指標

	2008年度第1四半期	2009年度第1四半期	増 減	2008年度	2009年度
為替[TTM期中平均](円/\$)	105	97	△ 7	101	100
国産ナフサ価格(円/KL)	70,900	33,000	△ 37,900	58,925	35,000

3. 事業セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位：億円)

		2008年度第1四半期	2009年度第1四半期	増 減
石 油 化 学	売 上 高	571	344	△ 227
	営 業 利 益	15	△ 8	△ 22
基 礎 原 料	売 上 高	501	381	△ 120
	営 業 利 益	△ 10	△ 21	△ 12
機 能 商 品	売 上 高	742	518	△ 224
	営 業 利 益	22	△ 23	△ 46
サ ー ビ ス	売 上 高	118	97	△ 21
	営 業 利 益	8	3	△ 4
合 計	売 上 高	1,933	1,340	△ 593
	営 業 利 益	35	△ 49	△ 84

(注) 億円未満は四捨五入

事業セグメント別増減内訳

・売上高

(単位：億円)

			2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	増 減	増 減 要 因	
						数量差	価格差
石油化学	東 ソ ー	オレフィン	378	202	△ 177	23	△ 200
		ポリマー	163	118	△ 45	5	△ 50
		計	541	319	△ 222	28	△ 250
	連結子会社	計	30	24	△ 6	△ 5	0
	小 計		571	344	△ 227	23	△ 250
基礎原料	東 ソ ー	化学製品	197	173	△ 24	△ 4	△ 20
		セメント	29	28	△ 1	△ 4	3
		計	226	201	△ 25	△ 8	△ 17
	連結子会社	計	276	180	△ 95	△ 8	△ 87
	小 計		501	381	△ 120	△ 17	△ 104
機能商品	東 ソ ー	有機化成品	55	44	△ 11	△ 12	1
		バイオサイエンス	26	24	△ 2	△ 2	△ 1
		機能・電子材料	45	36	△ 9	△ 12	4
	計	126	104	△ 22	△ 26	4	
	連結子会社	計	616	415	△ 202	△ 150	△ 52
小 計		742	518	△ 224	△ 176	△ 48	
サービス(連結子会社)	小 計	118	97	△ 21	△ 17	△ 4	
	東 ソ ー		893	624	△ 269	△ 6	△ 263
	連結子会社		1,040	716	△ 324	△ 180	△ 144
	合 計		1,933	1,340	△ 593	△ 186	△ 407

(注) 億円未満は四捨五入

・営業利益

(単位：億円)

			2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	増 減
石油化学	東 ソ ー	一	12	△ 10	△ 22
	連結子会社	社	1	1	1
	連結調整	整	2	1	△ 2
	計		15	△ 8	△ 22
基礎原料	東 ソ ー	一	△ 14	△ 20	△ 6
	連結子会社	社	2	△ 5	△ 6
	連結調整	整	3	4	1
	計		△ 10	△ 21	△ 12
機能商品	東 ソ ー	一	40	31	△ 8
	連結子会社	社	△ 30	△ 54	△ 24
	連結調整	整	12	△ 1	△ 13
	計		22	△ 23	△ 46
サービス	連結子会社	社	7	3	△ 4
	連結調整	整	1	0	△ 1
	計		8	3	△ 4
	東 ソ ー	一	38	1	△ 36
	連結子会社	社	△ 21	△ 54	△ 33
	連結調整	整	18	4	△ 15
	合 計		35	△ 49	△ 84

(注) 億円未満は四捨五入

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 東ソー株式会社

上場取引所 東

コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇田川 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長

(氏名) 河本 浩爾

TEL 03-5427-5123

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	134,005	△30.7	△4,896	—	△4,810	—	△3,410	—
21年3月期第1四半期	193,281	—	3,513	—	5,049	—	3,013	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△5.70	—
21年3月期第1四半期	5.03	5.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	758,598	184,142	20.3	257.79
21年3月期	762,796	185,880	20.3	258.98

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 154,295百万円 21年3月期 155,012百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		3.00	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	310,000	△27.2	4,000	△66.7	2,000	△85.3	0	△100.0	0.00
通期	650,000	△11.4	25,000	—	20,000	—	9,000	—	15.04

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	601,161,912株	21年3月期	601,161,912株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	2,635,965株	21年3月期	2,618,530株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	598,532,317株	21年3月期第1四半期	598,718,670株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の4ページを御参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成21年4月1日～平成21年6月30日)のわが国経済は、昨年後半の世界経済の減速以降、設備投資が大幅に減少し雇用情勢も急速に悪化しているため、輸出や生産が持ち直しているものの、景気は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

化学業界におきましては、中国を中心としたアジア地域の需要回復に伴い石油化学製品の生産も一部回復しつつあるものの、依然として厳しい事業環境にあります。

このような情勢の下、当社グループの連結業績は、塩化ビニル樹脂を始めとする主力製品の海外市況の下落、ナフサ等の原燃料価格の下落に伴う国内販売価格の下落により、売上高は1,340億5百万円と前年同期に比べ592億75百万円の減収となりました。営業損益につきましては、売上高の減少及び在庫評価の影響により48億96百万円の損失と前年同期に比べ84億10百万円の減益、経常損益は48億10百万円の損失と前年同期に比べ98億59百万円の減益、四半期純損益は34億10百万円の損失と前年同期に比べ64億24百万円の減益となりました。

事業別の概況は次のとおりです。

石油化学事業

エチレン及びプロピレンは、誘導品需要の落込みにより出荷が減少いたしました。キュメンは、昨年に能力増強を実施したことや本年が非定期修理年であったことから、出荷が増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落によりエチレン及びプロピレンの製品価格は下落し、キュメンの海外市況も軟化いたしました。

ポリエチレン樹脂は、国内出荷が落ち込みましたが、アジアでの出荷は増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落を受けて製品価格は下落いたしました。クロロプレンゴムは、国内外ともに出荷が減少し、海外市況も軟化いたしました。ペースト塩ビ及び石油樹脂は、製品価格が下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ227億24百万円(39.8%)減少し、343億70百万円となり、営業損益は前年同期に比べ22億31百万円悪化し7億66百万円の損失となりました。

基礎原料事業

苛性ソーダは、需要減退により国内出荷が減少いたしました。一方、国内では原燃料価格の高騰を受けて、昨年に実施した価格の是正が寄与し、海外市況も上昇いたしました。塩化ビニル樹脂は、公共投資の低迷や改正建築基準法施行の影響等で国内出荷は減少しましたが、海外での出荷は中国を中心に増加いたしました。しかしながら、製品価格は原燃料価格の下落を受けて、国内外ともに下落いたしました。

セメントは、官需・民需の低迷により国内出荷は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ120億41百万円(24.0%)減少し380億83百万円となり、営業損益は前年同期に比べ11億86百万円悪化し21億39百万円の損失となりました。

機能商品事業

エチレンアミンの出荷は堅調に推移し、国内外ともに昨年実施した価格の是正が寄与いたしました。臭素、臭素系難燃剤、環境薬剤の出荷は減少いたしました。

液体クロマトグラフィー用カラム及び充填剤は、欧州での出荷が好調に推移いたしました。体外診断用医薬品及び全自動エンザイムイムノアッセイ装置は、それぞれ欧米、アジアでの出荷が好調に推移いたしました。糖尿病診断用自動ヘモグロビン分析装置及び関連試薬は、欧米での出荷が好調に推移いたしました。

電解二酸化マンガンは、国内外ともに出荷が堅調に推移いたしました。また原燃料価格の高騰を受けて、昨年実施した価格の是正が寄与いたしました。ジルコニア及びゼオライトは、国内外ともに出荷が減少いたしました。

石英ガラスは、半導体製品の需要低迷に伴うデバイスメーカー、装置メーカーの在庫調整により、出荷が減少いたしました。スパッタリングターゲットは、液晶市場が一部で緩やかな回復基調にあるものの、世界的景気後退に伴うパネルメーカーの稼働調整により、出荷が減少いたしました。

水処理装置・薬品は、厳しい経済状況を背景とする設備投資の低迷により、売上高が減少いたしました。

ウレタン原料は、国内外ともに需要が減退し、出荷が減少するとともに、製品価格も下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ224億5百万円(30.2%)減少し518億20百万円となり、営業損益は前年同期に比べ45億53百万円悪化し23億16百万円の損失となりました。

サービス事業

商社、物流子会社及び建設子会社の売上は景気後退に伴い減少いたしました。この結果、売上高は前年同期に比べ21億4百万円(17.8%)減少し97億31百万円となり、営業利益も前年同期に比べ4億39百万円減少し3億24百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、受取手形及び売掛金、有形固定資産の減少の結果、前期末に比べ41億97百万円減少し7,585億98百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少により、前期末に比べ24億59百万円減少し5,744億55百万円となりました。

純資産は、時価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加、円安による為替換算調整勘定の増加がありました。四半期純損失の計上、少数株主持分の減少により、前期末に比べ17億37百万円減少し1,841億42百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期ともに、平成21年5月12日に発表した平成22年3月期の予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、一部の連結子会社において、従来より一定の工事契約について工事進行基準を適用していたことから、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,971	57,077
受取手形及び売掛金	143,328	155,918
商品及び製品	66,894	70,489
仕掛品	9,800	8,519
原材料及び貯蔵品	34,969	37,855
その他	27,297	27,958
貸倒引当金	△522	△602
流動資産合計	353,737	357,216
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	136,249	143,012
その他（純額）	181,787	179,239
有形固定資産合計	318,036	322,252
無形固定資産		
投資その他の資産	10,565	11,330
投資有価証券	40,537	36,404
その他	36,571	36,450
貸倒引当金	△850	△858
投資その他の資産合計	76,258	71,996
固定資産合計	404,860	405,580
資産合計	758,598	762,796
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	69,664	71,751
短期借入金	224,476	223,369
1年内償還予定の社債	16	—
未払法人税等	1,220	2,689
引当金	6,347	7,688
その他	32,609	28,989
流動負債合計	334,335	334,488
固定負債		
社債	64	—
長期借入金	209,798	212,193
退職給付引当金	18,802	18,910
その他の引当金	4,616	6,201
その他	6,838	5,121
固定負債合計	240,120	242,427
負債合計	574,455	576,915

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,633	40,633
資本剰余金	30,061	30,061
利益剰余金	86,580	91,204
自己株式	△993	△990
株主資本合計	156,282	160,909
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,098	283
繰延ヘッジ損益	△13	△13
土地再評価差額金	815	815
為替換算調整勘定	△5,886	△6,984
評価・換算差額等合計	△1,986	△5,897
新株予約権	217	217
少数株主持分	29,629	30,651
純資産合計	184,142	185,880
負債純資産合計	758,598	762,796

(2)【四半期連結損益計算書】
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	193,281	134,005
売上原価	162,409	114,517
売上総利益	30,872	19,488
販売費及び一般管理費	27,358	24,384
営業利益又は営業損失(△)	3,513	△4,896
営業外収益		
受取利息	79	51
受取配当金	676	303
為替差益	1,860	—
持分法による投資利益	—	230
補助金収入	—	629
その他	1,403	957
営業外収益合計	4,018	2,172
営業外費用		
支払利息	1,600	1,781
為替差損	—	15
持分法による投資損失	611	—
その他	270	288
営業外費用合計	2,483	2,085
経常利益又は経常損失(△)	5,049	△4,810
特別損失		
固定資産除却損	327	136
その他	—	32
特別損失合計	327	168
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,721	△4,979
法人税等	2,567	△569
少数株主損失(△)	△859	△999
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,013	△3,410

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,721	△4,979
減価償却費	14,252	12,517
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△973	△796
受取利息及び受取配当金	△755	△354
支払利息	1,600	1,781
為替差損益(△は益)	△95	159
持分法による投資損益(△は益)	611	△230
固定資産除却損	327	136
売上債権の増減額(△は増加)	△1,880	13,347
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,551	6,024
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,038	△2,813
その他	△343	3,543
小計	8,875	28,337
利息及び配当金の受取額	988	474
利息の支払額	△1,410	△1,566
法人税等の支払額	△9,893	△2,759
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,439	24,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△19,931	△7,037
投資有価証券の取得による支出	△2,226	△4
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,001	139
子会社株式の取得による支出	△9,793	—
貸付けによる支出	△662	△455
貸付金の回収による収入	813	782
その他	△426	537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,225	△6,038
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	16,262	1,373
長期借入れによる収入	26,717	8,388
長期借入金の返済による支出	△7,557	△12,075
社債の発行による収入	—	80
配当金の支払額	△2,395	△1,201
少数株主への配当金の支払額	△149	△217
その他	△30	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	32,846	△3,676
現金及び現金同等物に係る換算差額	△411	427
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,769	15,199
現金及び現金同等物の期首残高	27,287	55,912
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	65
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,057	71,178

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	57,095	50,125	74,225	11,835	193,281	—	193,281
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	32,943	22,619	5,033	20,076	80,673	(80,673)	—
計	90,038	72,744	79,259	31,912	273,955	(80,673)	193,281
営業利益又は営業損失(△)	1,465	△952	2,236	763	3,513	—	3,513

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	計	消去 又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	34,370	38,083	51,820	9,731	134,005	—	134,005
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	17,245	14,793	4,691	14,560	51,291	(51,291)	—
計	51,615	52,876	56,512	24,292	185,297	(51,291)	134,005
営業利益又は営業損失(△)	△766	△2,139	△2,316	324	△4,896	—	△4,896

所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	169,213	24,067	193,281	—	193,281
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	18,419	888	19,308	(19,308)	—
計	187,633	24,956	212,589	(19,308)	193,281
営業利益	2,473	1,040	3,513	—	3,513

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	115,225	18,780	134,005	—	134,005
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	13,920	439	14,360	(14,360)	—
計	129,145	19,220	148,366	(14,360)	134,005
営業利益又は営業損失(△)	△5,154	257	△4,896	—	△4,896

海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	49,023	19,725	68,749
2. 連結売上高			193,281
3. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	25.4	10.2	35.6

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	36,249	14,988	51,238
2. 連結売上高			134,005
3. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	27.1	11.2	38.2

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。